

横浜環状南線 公田笠間トンネル工事 振動・騒音計測結果のお知らせ

【シールドマシン位置図（12月9日時点）】

シールドマシン 振動・騒音計測点



【12月9日（月） 17:00～翌17:00 振動・騒音計測結果】

	A（南側）			B（直上）			C（北側）		
	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)
振動レベル L ₁₀ (dB)	31	31	30	35	35	32	41	37	36
騒音レベル L _{A5} (dB)	55	47	53	59	52	55	58	49	52
低周波レベル L ₅₀ (dB)				65	60	65			
低周波レベル L _{G5} (dB)				76	69	73			

* 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています

計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などの計測可能な点で実施しています

* 上表は、特異値（例：大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど）を除外した数値を示しています

【振動レベル L₁₀】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を L₁₀と表します

【騒音レベル L_{A5}】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{A5}と表します

【低周波レベル L₅₀】 1～80Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値を L₅₀と表します

【低周波レベル L_{G5}】 1～20Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{G5}と表します